

健康ひとロメモ

乳がん検診

同済病院 三浦 徳之



乳がんは乳腺（母乳を作るところ）にできる悪性腫瘍です。日本では年間約10万人がかかり、日本人女性の9人に1人がかかると言われていています。この10年間で約2倍に増えていきます。

一方、死亡する人は年間約1万5千人で、10年前より約3割増えるにとどまっています。これは治療が進歩したこと、早期に見つかる例が増えたためと思われる。早期に診断されれば、決して怖い病気ではありません。

早期診断にはまず検診を受けることです。乳がん検診は40歳以上の女性が対象で、2年おきに問診とマンモグラフィー（乳腺のレントゲン）で行われます。必ず受けるようにしましょう。また、自分自身でも見つけることが可能です。自己検診の仕方をご紹介しますので、月に1回行ってください。生理のある人は生理後に行ってください。

①見てチェック

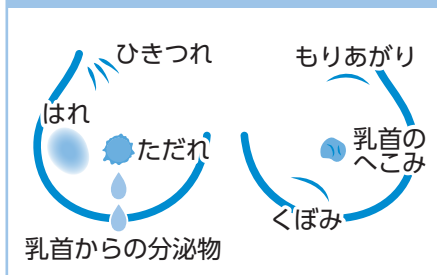
鏡の前で両手を下げた状態、上げた状態、凹凸やひきつれなどがないかチェックしてください。

②触ってチェック

あおむけになり、手の人差し指から小指まで揃えた指の腹で、手の反対側の胸を渦巻き状、縦横に動かして、しこりなどがないかチェックします。

チェックポイントに所見があれば専門医を受診してください。

チェックポイント



胃がんおよび乳がん検診のお知らせ(未検者検診)

令和5年9月26日～10月2日に実施していた乳がん検診と、令和5年10月23日～11月11日に実施していた胃がん検診を受診できなかった人を対象に、以下の日程で未検者検診を実施します。受診を希望する人は忘れずに受けてください。

◆年齢基準日は令和6年4月1日です。

検診名	乳がん検診	胃がん検診
対象者	●30～40歳の女性 ●41歳以上の前年度未受診の女性	40歳以上
日程	1月29日(月)	●1月19日(金) ●1月20日(土)
実施場所	ウエルパーク	
受付時間	●午前8時30分～10時30分 ●午後0時30分～1時30分	午前8時～10時30分
持ち物	乳がん検診受診票、検査料金、健康保険証、バスタオル、スマカ	胃がん検診受診票、検査料金、健康保険証、スマカ

- 各検診の受診票は、1月上旬から中旬に発送予定です。
- 受診票に記載されている指定時間に受診できない場合は、受付時間内で都合のつく時間にお越しください。事前の電話連絡は不要です。
- 受付時間前の番号札の配布は行いません。
- 受診票に記載されている保険区分が変更になった人は、健康保険証を持参のうえ、検診当日の受付時にお声がけください。

胃がん検診の注意事項

心臓病、高血圧の薬を飲んでから検査を受けても構いませんが、薬を飲んでから2時間後の検査となりますのでご注意ください。不明な場合は、かかりつけ医にご相談ください。

精密検査を受けましょう!

昨年の検診結果が再検査に該当した場合、必ず精密検査を受けましょう。「症状がないから」「忙しいから」と放置してしまうと、進行がん（がんが大きくなること）となる可能性が高くなります。後回しにせず、早めに精密検査を受けることが大切です。

【問い合わせ】健康長寿課(☎62-1192)

◆各検診の料金は下記のとおりです。

検査内容	対象者	国保	社保	75歳以上
超音波	30～39歳	1,100円	2,200円	
マンモグラフィー(2方向)	●40歳 ●41歳～64歳で前年度未受診者	1,400円	2,900円	
マンモグラフィー(1方向)	65歳以上の前年度未受診者	900円	1,800円	900円
バリウム検査	40歳以上	1,000円	2,000円	1,000円

乳がん検診

胃がん検診